



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トクヤマ

コード番号 4043 URL <http://www.tokuyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 幸後 和壽

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRグループリーダー (氏名) 松本 良文

TEL 03-6205-4832

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	70,991	1.0	4,405	1.2	4,181	45.3	2,061	13.1
23年3月期第1四半期	70,264	14.6	4,354	102.2	2,878	83.9	1,823	143.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,503百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 141百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	5.93	—
23年3月期第1四半期	5.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	469,767	249,083	51.6	696.63
23年3月期	474,708	247,656	50.8	693.18

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 242,394百万円 23年3月期 241,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,000	8.1	9,500	8.3	8,500	42.2	4,500	53.9	12.93
通期	310,000	7.0	20,000	△0.7	18,000	3.8	10,000	2.4	28.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	349,671,876 株	23年3月期	349,671,876 株
24年3月期1Q	1,719,794 株	23年3月期	1,716,789 株
24年3月期1Q	347,952,791 株	23年3月期1Q	347,983,281 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 9
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(4) セグメント情報等	P. 10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりとなりました。

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
平成24年3月期 第1四半期連結累計期間	709	44	41	20
平成23年3月期 第1四半期連結累計期間	702	43	28	18
増減率	1.0%	1.2%	45.3%	13.1%

(売上高)

一部製品の販売数量の増加と石油化学製品を中心とした販売価格の是正等により、前年同期より7億2千万円増加し、709億9千万円（前年同期比1.0%増）となりました。

(売上原価)

主要原料であるエチレン・プロピレンの価格上昇はあるものの、減価償却費の減少等により、前年同期より7億6千万円減少し、504億2千万円（前年同期比1.5%減）となりました。

(販売費及び一般管理費)

新基幹システム稼動に伴う減価償却費の増加等により前年同期より14億4千万円増加し、161億5千万円（前年同期比9.8%増）となりました。

(営業利益)

一部製品の販売数量の増加と販売価格の是正に加えて、減価償却費の減少等により、前年同期より5千万円増加し、44億円（前年同期比1.2%増）となりました。

(営業外損益・経常利益)

営業外損益は主に為替差損の減少等により前年同期より12億5千万円改善したため、経常利益は13億円増加し、41億8千万円（前年同期比45.3%増）となりました。

(特別損益・税金等調整前四半期純利益・少数株主損益調整前四半期純利益・四半期純利益)

特別損益は前年同期より3千万円悪化しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は前年同期より12億6千万円増加し、39億8千万円（前年同期比46.6%増）となりました。

応分の税金費用等を加味した少数株主損益調整前四半期純利益は22億8千万円となりました。少数株主損益調整後の四半期純利益は前年同期より2億3千万円増加し、20億6千万円（前年同期比13.1%増）となりました。

(セグメント別の状況)

売上高

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	化成品	特殊品	セメント	機能部材				
平成24年3月期 第1四半期 連結累計期間	22,220	20,965	15,191	11,338	9,893	79,609	△8,618	70,991
平成23年3月期 第1四半期 連結累計期間	20,823	22,293	15,356	10,413	9,883	78,771	△8,507	70,264
増減率	6.7%	△6.0%	△1.1%	8.9%	0.1%	1.1%	—	1.0%

営業利益

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	化成品	特殊品	セメント	機能部材				
平成24年3月期 第1四半期 連結累計期間	583	3,414	404	708	392	5,503	△1,098	4,405
平成23年3月期 第1四半期 連結累計期間	728	3,150	430	435	540	5,285	△931	4,354
増減率	△19.9%	8.4%	△6.0%	62.7%	△27.3%	4.1%	—	1.2%

(注) 各セグメントの売上高、営業利益にはセグメント間取引を含めております。

(化成品セグメント)

東日本大震災の影響に伴う苛性ソーダや塩化ビニル樹脂等の販売数量の増加、及び石油化学製品の販売価格は正効果等により売上高は増加しました。一方、利益については、前述の効果はあったものの、ソーダ灰の低迷やエチレン・プロピレンをはじめとする原燃料価格の上昇等により減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は222億2千万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は5億8千万円（前年同期比19.9%減）で増収減益となりました。

(特殊品セグメント)

多結晶シリコンは、主に東日本大震災の影響に伴う販売数量の減少により減収となりました。一方、利益については、販売数量の減少に加え原燃料価格の上昇があったものの、減価償却費の減少により増益となりました。

乾式シリカについても、主に東日本大震災の影響に伴う販売数量の減少により減収となりました。

電子工業用高純度薬品をはじめその他製品については、原燃料価格上昇により総じて減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は209億6千万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は34億1千万円（前年同期比8.4%増）で減収増益となりました。

(セメントセグメント)

セメントは、国内需要の微増を背景に、国内販売数量は増加しました。一方、輸出数量が減少したことにより売上高は減収となりました。また、利益については、前年から引き続き事業構造改革を推し進め、販売価格の是正にも取り組んでおりますが、石炭等原燃料価格の上昇により減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は151億9千万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は4億円（前年同期比6.0%減）で減収減益となりました。

(機能部材セグメント)

東日本大震災の影響に伴うフィガロ技研株式会社の販売数量の減少及び株式会社エクセルシャノンの販売の低迷はあったものの、株式会社アストムの売上増等により増収となりました。

利益についても、上記した株式会社アストムの売上増の効果及び株式会社トクヤマデンタルの合理化効果等により増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は113億3千万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は7億円（前年同期比62.7%増）で増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は4,697億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ49億4千万円減少しました。主な要因は、受取手形及び売掛金44億2千万円の減少、流動資産その他40億7千万円の減少、投資その他の資産その他35億7千万円の減少及び有形固定資産その他（純額）87億6千万円の増加です。

負債は2,206億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ63億6千万円減少しました。主な要因は、1年内償還予定の社債49億円の減少です。

純資産は2,490億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ14億2千万円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

急激な円高により、売上高の減少が懸念されるものの、当社は輸出高と輸入高が均衡しており、利益に関する影響は軽微であると認識しております。

そのため、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を据え置きます。

本業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益（損失）に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,308	31,215
受取手形及び売掛金	74,891	70,461
有価証券	40,300	37,400
商品及び製品	17,112	17,608
仕掛品	8,306	11,314
原材料及び貯蔵品	10,887	11,340
その他	38,133	34,060
貸倒引当金	△248	△288
流動資産合計	218,690	213,112
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	77,316	73,766
その他（純額）	100,814	109,582
有形固定資産合計	178,131	183,349
無形固定資産		
	9,489	9,131
投資その他の資産		
投資有価証券	25,638	24,995
その他	43,086	39,513
投資損失引当金	△59	△63
貸倒引当金	△270	△272
投資その他の資産合計	68,396	64,174
固定資産合計	256,018	256,655
資産合計	474,708	469,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,195	35,435
短期借入金	10,194	12,100
コマーシャル・ペーパー	4,000	4,000
1年内返済予定の長期借入金	8,090	11,831
1年内償還予定の社債	5,000	100
未払法人税等	3,142	1,813
引当金	4,454	4,472
その他	27,090	27,968
流動負債合計	97,167	97,722
固定負債		
社債	30,100	30,000
長期借入金	68,055	63,726
負ののれん	96	89
製品補償損失引当金	13,221	10,667
その他の引当金	5,185	5,214
資産除去債務	—	4
その他	13,225	13,260
固定負債合計	129,884	122,962
負債合計	227,052	220,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,458	53,458
資本剰余金	57,670	57,670
利益剰余金	130,791	131,809
自己株式	△1,413	△1,415
株主資本合計	240,506	241,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,647	3,393
為替換算調整勘定	△2,958	△2,522
その他の包括利益累計額合計	689	871
少数株主持分	6,460	6,688
純資産合計	247,656	249,083
負債純資産合計	474,708	469,767

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	70,264	70,991
売上原価	51,198	50,429
売上総利益	19,065	20,561
販売費及び一般管理費	14,711	16,156
営業利益	4,354	4,405
営業外収益		
受取利息	19	21
受取配当金	323	279
受取補償金	300	380
持分法による投資利益	234	135
その他	472	532
営業外収益合計	1,350	1,349
営業外費用		
支払利息	418	476
その他	2,408	1,096
営業外費用合計	2,826	1,572
経常利益	2,878	4,181
特別利益		
関係会社株式売却益	—	97
その他	109	1
特別利益合計	109	99
特別損失		
固定資産売却損	—	68
固定資産処分損	58	90
減損損失	19	101
その他	194	41
特別損失合計	272	301
税金等調整前四半期純利益	2,715	3,980
法人税等	789	1,697
少数株主損益調整前四半期純利益	1,926	2,282
少数株主利益	103	220
四半期純利益	1,823	2,061

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,926	2,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,093	△247
為替換算調整勘定	229	373
持分法適用会社に対する持分相当額	79	94
その他の包括利益合計	△1,784	220
四半期包括利益	141	2,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13	2,243
少数株主に係る四半期包括利益	127	259

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化成品	特殊品	セメント	機能部材				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	20,602	19,312	15,276	10,217	4,896	70,304	(40)	70,264
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	2,981	79	196	4,987	8,466	(8,466)	—
計	20,823	22,293	15,356	10,413	9,883	78,771	(8,507)	70,264
セグメント利益	728	3,150	430	435	540	5,285	(931)	4,354

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外販売会社、運送業、不動産業等を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない基礎研究開発に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化成品	特殊品	セメント	機能部材				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	21,966	18,009	15,137	11,123	4,754	70,991	—	70,991
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	253	2,956	54	214	5,139	8,618	(8,618)	—
計	22,220	20,965	15,191	11,338	9,893	79,609	(8,618)	70,991
セグメント利益	583	3,414	404	708	392	5,503	(1,098)	4,405

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外販売会社、運送業、不動産業等を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない基礎研究開発に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「特殊品」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては93百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき重要な事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

記載すべき重要な事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。